

# 「九十九里地域医療センター」計画

—安心してできる地域医療をめざして—

医療センター計画は、新たに中央病院を建設したうえで一体経営することを目的とし、平成15年度から検討されてきました。山武地域内の公立病院を機能ごとに役割分担し、救急や小児科をはじめとする急性期医療の充実を図り、生活習慣病や心疾患など高齢化とともに増加する病気にも対応できるよう医療環境を整備していきます。

## 長生地域とも

### 連携して

医療センターの中核となる中央病院の建設予定地は、山武地域の南部に位置する東金市丘山台であることから、将来的に長生郡市の市町村とも連携を進めようと名称が「山武地域医療センター」から「(仮称)九十九里地域医療センター」へと変わりました。救急医療などの分野で、よ

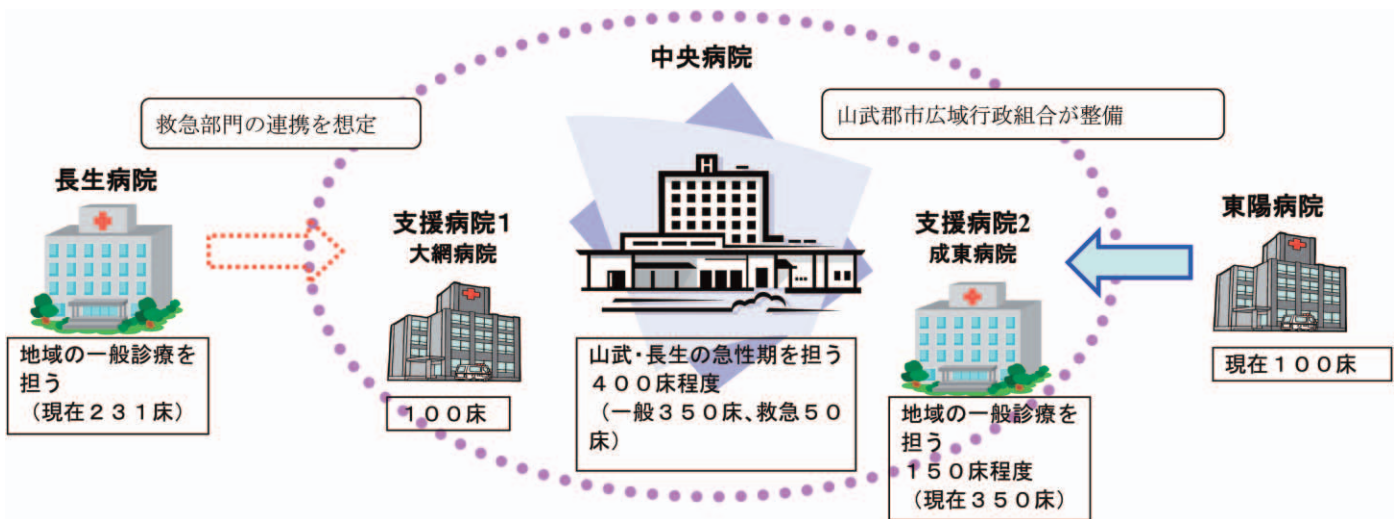
り広域に運営していくことで経営基盤を安定させ、今後は近隣と協力しながら九十九里地域の中核医療施設として検討が進む予定です。

機能などを具体的に検討し、地域の医療に対する必要性を踏まえながら事業の具体化をめざしていきます。

## 新たな検討組織で

### 計画を具体化

今年度は、病院事業管理者を選任し策定委員会に代わる新たな検討組織を立ち上げ、中央病院・支援病院の規模・



山武・長生の公立病院の一体経営を目指し、山武地域医療センターを推進

○東陽病院は現在の計画策定後、横芝光町の求める医療などを踏まえたうえで計画の枠組みに加える